

2022年度の省エネコミュニケーション・ランキング 制度の評価結果

2023年2月24日

1 - 1. 2022年度の評価結果の共有

- 以下のとおり、エネルギー小売事業者（電気、都市ガス、LPガス）から報告様式の提出があり、事務局にて採点を実施。

	概要
対象	家庭へのエネルギー供給実績のあるエネルギー小売事業者各社 （小売契約件数30万件超の努力義務対象事業者を含む）
方法	各業界団体又は資源エネルギー庁経由でメールにて報告様式の提出を要請
実施時期	2022年5月18日(水)～8月1日(月)
提出状況	<p>【電気】 提出事業者数：136者（小売契約件数30万件超の事業者20者が提出） ※2021年度の回答事業者数は88者</p> <p>【都市ガス】 提出事業者数：41者（小売契約件数30万件超の事業者12者が提出） ※2021年度の回答事業者数は70者</p> <p>【LPガス】 提出事業者数：6者（小売契約件数30万件超の事業者2者が提出） ※2021年度の回答事業者数は6者</p>

【参考】評価項目及び配点（小売電気事業者）

合計：140点満点

提供方法 提供内容		基礎点 (指針で規定)		加点			
		提供有無	指針3. 集約性	追加項目1. 省エネ意識の 高まるタイミングで のプッシュ型の情報 提供	追加項目2. 顧客属性を基にし た情報提供方法 の工夫	追加項目3. 提供する情報の閲 覧率を高める工夫 追加項目4. 提供する情報の閲 覧率の測定	追加項目5.その他提供方法に関する創意工夫 ※以下のいずれかを実施 1. 多様な情報発信ツールの活用 2. 情報の見せ方の工夫 3. 顧客ニーズの集計・反映 4. 経済的インセンティブ付与 5. その他
基礎点 (指針で規定)	指針1.(1)毎月の消費量の 前年同月値	基礎点【90点】 ○提供の有無： 15点×5項目 =75点 ○集約性：15点		加点【10点】 ○実施の有無： 5点×2項目 = 10点 ※各内容ごとに1つでも 実施していれば5点	加点【15点】 ○工夫の有無： 10点 ○閲覧率の 測定：5点	加点【5点】 ○実施の有無：5点	
	指針1.(2)過去一年間の月別 消費量及び料金						
	指針1.(3)機器の使用法の工夫 による削減量及び削減額						
	指針1.(4)省エネ設備の性能と 助成制度						
	指針2. 類似世帯比較						
加点	追加項目1. 時間毎にきめ細やかに エネルギー消費量を見える化した情報	加点【15点】 ○提供の有無： 4点×3項目 = 12点 ○集約性： 1点×3項目 = 3点					
	追加項目2. 電力需給状況に応じたエネルギー消費 (デマンドレスポンス等)を促す情報						
	追加項目3. 供給する電気の電源構成に関する情報						
	指針1.(5) その他、エネルギー供給事業者 の創意により実施する一般消費者が行うエネ ルギーの使用の合理化に資する情報の提供 ※以下のいずれかを実施 1. エネルギー料金・使用量の予測サービス 2. 省エネ・環境に関する教育機会の提供や、 イベントの開催 3. CO2排出量の見える化 4. 家庭ごとの省エネの目標の設定 5. その他	加点【5点】 ○提供の有無：5点					

【参考】評価項目及び配点（都市ガス及びLPガス小売事業者）

合計：130点満点

提供方法		基礎点 (指針で規定)		加点					
		提供有無	指針3. 集約性	追加項目1. 省エネ意識の 高まるタイミングで のプッシュ型の情報 提供	追加項目2. 顧客属性を基にし た情報提供方法 の工夫	追加項目3. 提供する情報の閲 覧率を高める工夫 追加項目4. 提供する情報の閲 覧率の測定	追加項目5.その他提供方法に関する創意工夫 ※以下のいずれかを実施 1. 多様な情報発信ツールの活用 2. 情報の見せ方の工夫 3. 顧客ニーズの集計・反映 4. 経済的インセンティブ付与 5. その他		
基礎点 (指針で規定)	指針1.(1)毎月の消費量の 前年同月値	基礎点【90点】 ○提供の有無： 15点×5項目 =75点 ○集約性：15点		加点【10点】 ○実施の有無： 5点×2項目 = 10点 ※各内容ごとに1つでも 実施していれば5点		加点【15点】 ○工夫の有無： 10点 ○閲覧率の 測定：5点		加点【5点】 ○実施の有無：5点	
	指針1.(2)過去一年間の月別 消費量及び料金								
	指針1.(3)機器の使用法の工夫 による削減量及び削減額								
	指針1.(4)省エネ設備の性能と 助成制度								
	指針2. 類似世帯比較								
加点	追加項目1. 時間毎にきめ細やかに エネルギー消費量を見る化した情報	加点【5点】 ○提供の有無： 4点×1項目 = 4点 ○集約性： 1点×1項目 = 1点		加点【5点】 ○提供の有無：5点					
	追加項目2. 電力需給状況に応じたエネルギー消費 (デマンドレスポンス)を促す情報 対象外								
	追加項目3. 供給する電気の電源構成に関する情報								
	指針1.(5) その他、エネルギー供給事業者 の創意により実施する一般消費者が行うエネ ルギーの使用の合理化に資する情報の提供 ※以下のいずれかを実施 1. エネルギー料金・使用量の予測サービス 2. 省エネ・環境に関する教育機会の提供や、 イベントの開催 3. CO2排出量の見える化 4. 家庭ごとの省エネの目標の設定 5. その他								

【参考】評価方法（ランク水準）

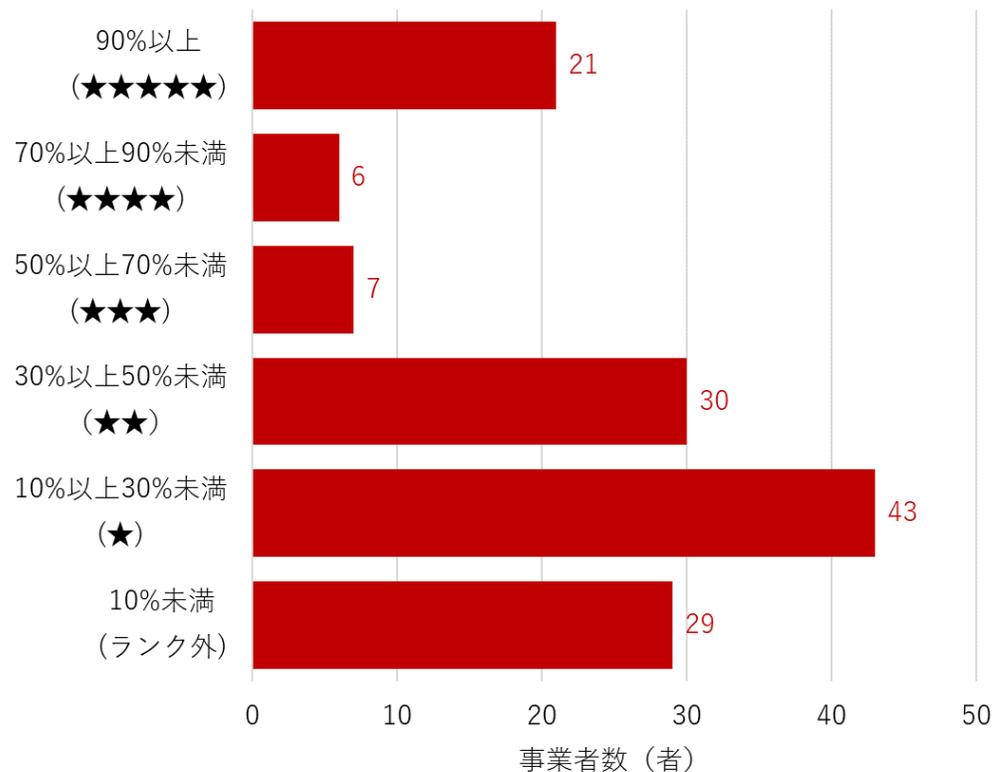
- 2022年度における各ランク水準（5段階評価）は下表のとおり。

2022年度	
配点	ランク水準（得点率）
<p>■小売電気事業者 基礎点：90点 加点：50点</p> <p>■都市ガス小売事業者、LPガス小売事業者 基礎点：90点 加点：40点</p>	<p>★★★★★：90%以上 ★★★★★：70%以上90%未満 ★★★：50%以上70%未満 ★★：30%以上50%未満 ★：10%以上30%未満</p>

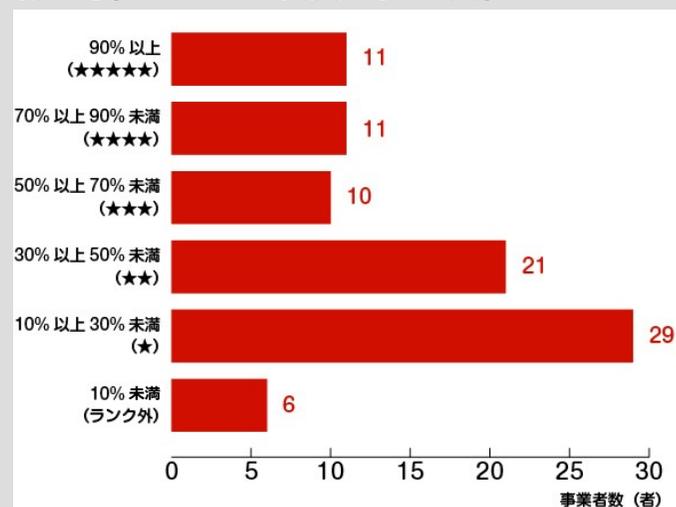
1 - 2. 採点結果の分布 <小売電気事業者：全体>

- 2021年度と比較し、★2~4から★5にランクが上昇した事業者が10事業者、★5から★4に低下した事業者は2事業者。また、2022年度に、初めて様式を提出した4事業者が★5を獲得。一方、2022年度に、新規に様式を提出した事業者の多くが★2以下（ランク外を含む）。
- 下図のとおり、★5を獲得した事業者と低評価の事業者に**二極化している**状況。

➤ 小売電気事業者（136者）



➤ (参考) 2021年度（88者）



1 - 3. 各ランクの平均得点率 <小売電気事業者：全体>

- ★5を獲得した事業者はいずれも基礎点が満点。一方、★4を獲得した事業者においても、基礎点の平均得点率は80%。

➤ 小売電気事業者（136者）

	合計	基礎点	加点
90%以上 (★★★★★)	98.9%	100.0%	97.0%
70%以上90%未満 (★★★★★)	81.4%	83.3%	78.0%
50%以上70%未満 (★★★★)	56.7%	61.9%	47.4%
30%以上50%未満 (★★★)	38.9%	45.0%	27.9%
10%以上30%未満 (★★)	22.7%	29.5%	10.4%
10%未満 (ランク外)	0.5%	0.0%	1.4%

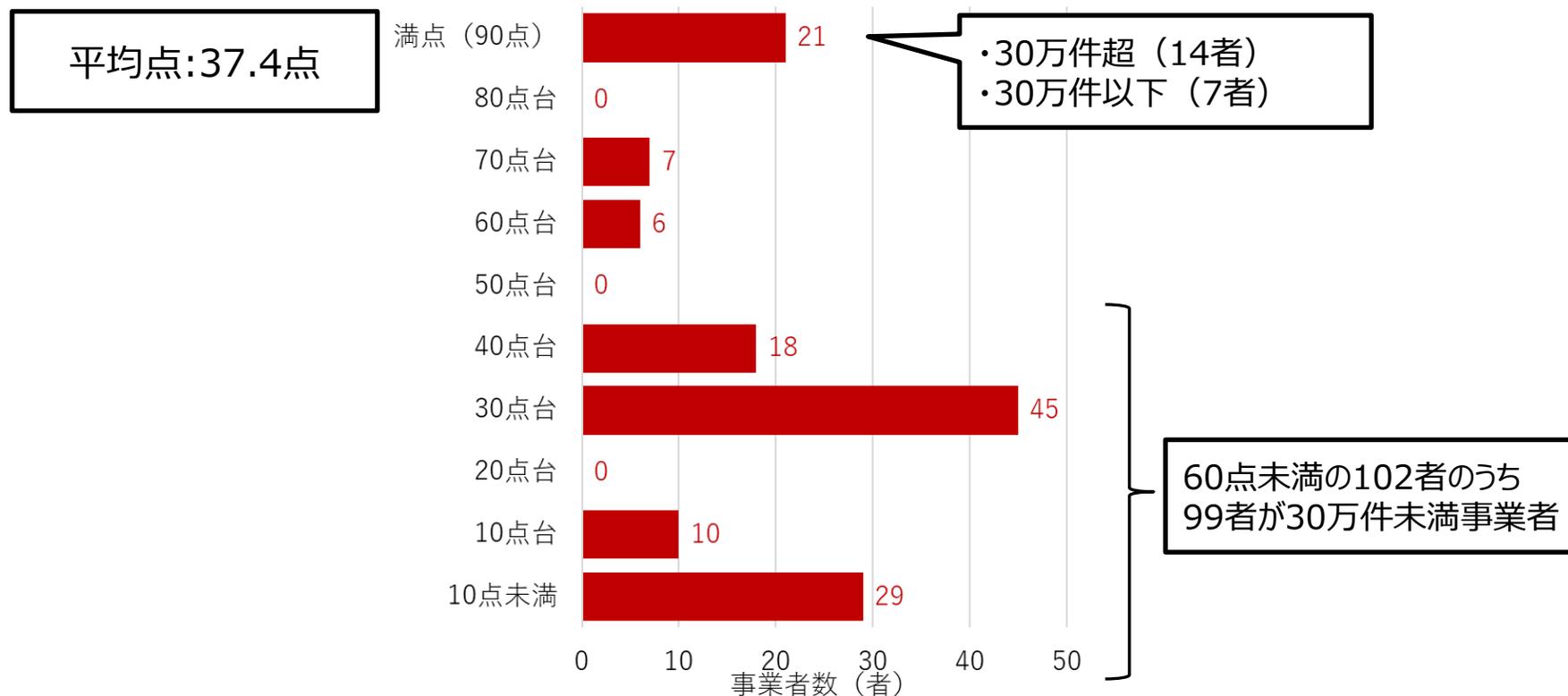
➤ (参考) 2021年度（88者）

	合計		
	基礎点	加点	
★★★★★	98%	100%	93%
★★★★★	82%	89%	67%
★★★★	58%	67%	42%
★★	39%	46%	27%
★	23%	29%	12%
ランク外	2%	0%	6%

1-4. 採点結果<小売電気事業者：基礎点>

- 基礎点が満点であった事業者21者のうち**14者が小売契約件数30万件超の事業者**。
- 一方、90点満点中、60点未満の事業者が**約7.5割を占める**。
- 現行指針1.(1)~(4)を提供していれば60点獲得可能であるところ、**多くの事業者（特に中小規模事業者）が現行指針に該当する情報を提供できていない状況**。

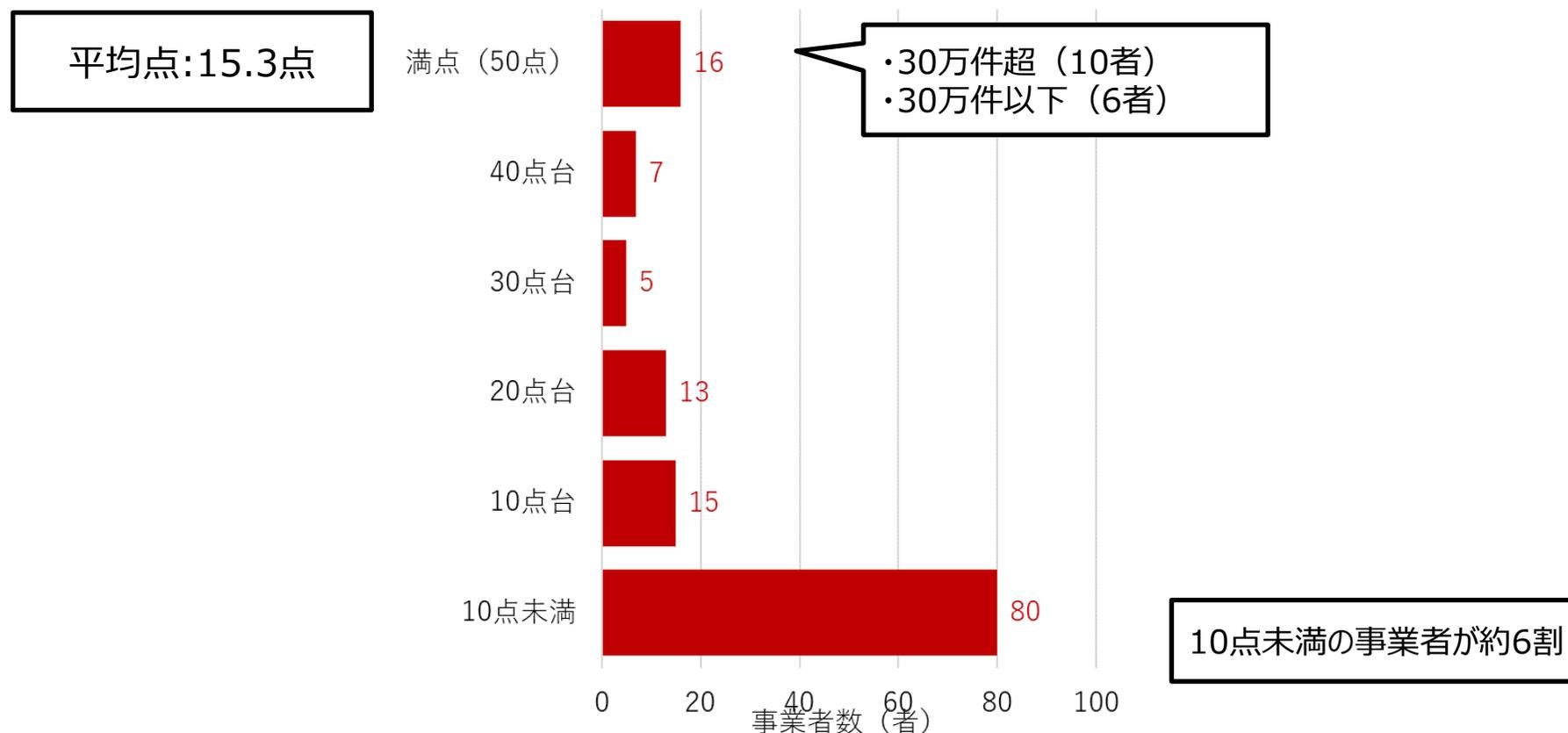
➤ 基礎点の分布



1 - 5. 採点結果 <小売電気事業者：加点>

- 加点50点満点中、10点未満の事業者が約6割を占める。一方、満点の事業者(16者)はすべて基礎点部分も満点を獲得。
- 基礎点の取組を実施している事業者は、加点に該当するような創意工夫のある情報提供に取り組んでいる傾向が見受けられる。

➤ 加点の分布



【参考】各情報項目の提供状況 <小売電気事業者>

- 合計：140点満点（基礎点：90点、加点：50点）
- 平均：52.7点（基礎点37.4点 加点15.3点）

➤ 配点表

※下表において括弧内に示す値は各項目の実施率を示す。

内容		基礎点(指針で規定)		加点				
		提供有無	【追加】 集約性	省エネ意識の高まる タイミングでのプッシュ 型の情報提供	顧客属性を基にした 追加的情報提供	情報の閲覧状況・閲覧率を高める工夫		その他の 創意工夫
						工夫の有無	閲覧率	
基礎点 (指針で規定)	指針① 毎月の消費量の 前年同月値	15点 (73%)	15点 (19%)	5点 (29%)	5点 (22%)	10点 (32%)	5点 (26%)	5点 (16%)
	指針② 過去一年間の月別 消費量及び料金	15点 (76%)						
	指針③ 機器の使用方法の工 夫による削減量及び削 減額	15点 (33%)						
	指針④ 省エネ設備の性能と 助成制度	15点 (23%)						
	【追加】類似世帯比較	15点 (26%)						
加点	時間毎等のきめ細やかなエネ ルギー消費量の見える化	4点 (60%)	1点 (44%)					
	電力需給状況に応じたエネ ルギー消費（上げDR・下げDR 等）を促す情報	4点 (26%)	1点 (18%)					
	電源構成の開示	4点 (54%)	1点 (24%)					
	その他の創意工夫	5点 (21%)						

【参考】各情報項目の提供状況の年度間比較 <小売電気事業者>

両年度ともに回答している事業者（49者）を対象とした平均得点は、以下の通り。

- 2022年度平均得点：82.9点（基礎点：57.6点、加点：25.3点）
- 2021年度平均得点：75.2点（基礎点：52.7点 加点：22.5点）

※2022年度平均得点は、昨年度に評価対象外だった加点項目の集約性（3点）を除いた、137点満点のもの

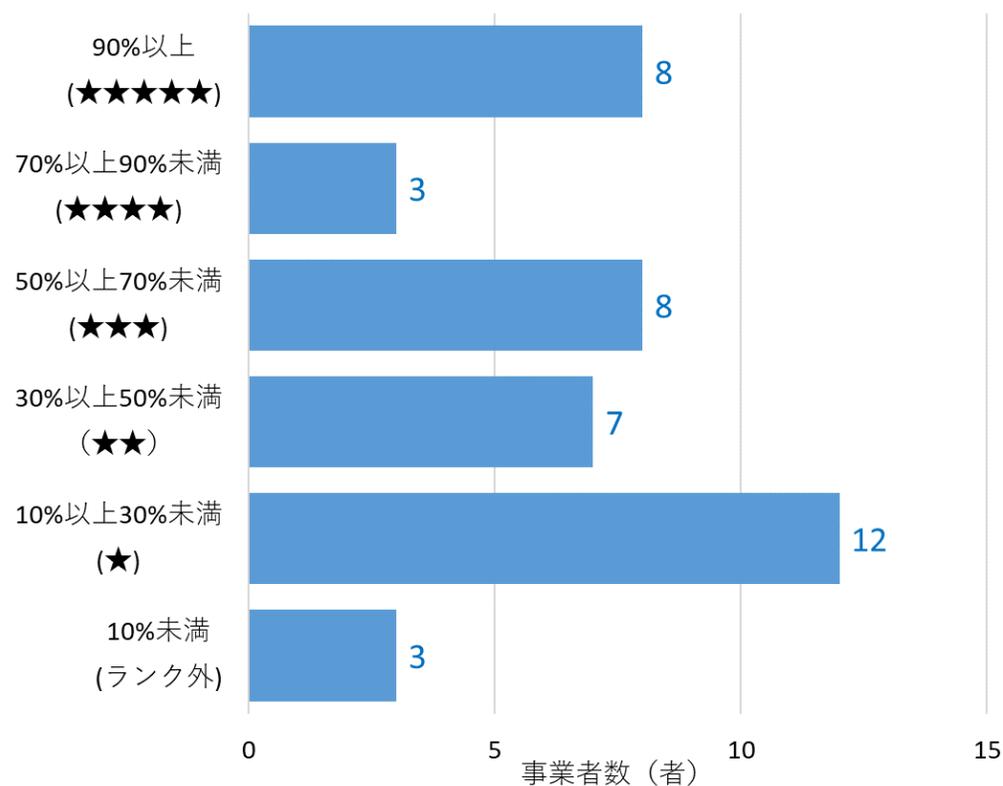
➤ 両年度ともに回答している事業者を対象に、下表に2022年度の平均実施率と2021年度の平均実施率（括弧内）を示す。

内容		基礎点(指針で規定)		加点				
		提供有無	【追加】集約性	省エネ意識の高まるタイミングでのプッシュ型の情報提供	顧客属性を基にした追加的情報提供	情報の閲覧状況・閲覧率を高める工夫		その他の創意工夫
						工夫の有無	閲覧率	
基礎点 (指針で規定)	指針① 毎月の消費量の前年同月値	92% (90%)	39% (41%)	49% (33%)	45% (39%)	59% (45%)	53% (39%)	39% (51%)
	指針② 過去一年間の月別消費量及び料金	94% (94%)						
	指針③ 機器の使用方法の工夫による削減量及び削減額	63% (49%)						
	指針④ 省エネ設備の性能と助成制度	49% (39%)						
	【追加】類似世帯比較	47% (39%)						
加点	時間毎等のきめ細やかなエネルギー消費量の見える化	78% (78%)	59% (なし)	49% (33%)	45% (39%)	59% (45%)	53% (39%)	39% (51%)
	電力需給状況に応じたエネルギー消費（上げDR・下げDR等）を促す情報	41% (24%)	35% (なし)					
	電源構成の開示	76% (73%)	37% (なし)					
	その他の創意工夫	47% (59%)						

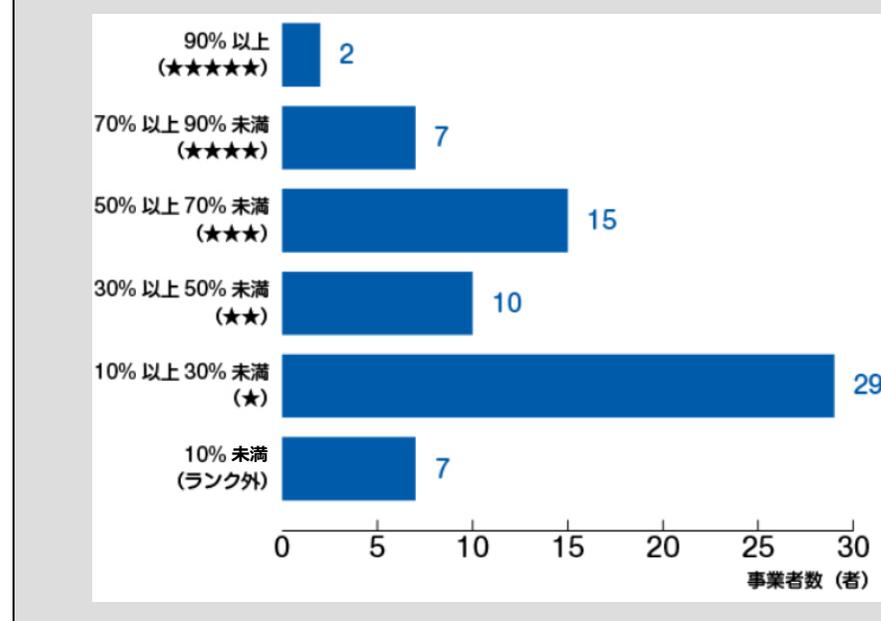
1 - 6. 採点結果の分布 <都市ガス小売事業者：全体>

- 2021年度と比較し、★2~4から★5にランクが上昇した事業者が6事業者。一方、2022年度に、新規に様式を提出した事業者の約半数が★2以下（ランク外を含む）。

➤ 都市ガス小売事業者（41者）



➤ (参考) 2021年度 (70者)



1-7. 各ランクの平均得点率 <都市ガス小売事業者：全体>

- ★5を獲得した事業者は基礎点が満点。一方、★4を獲得した事業者も基礎点の平均得点率は80%に上る。

➤ 都市ガス小売事業者（41者）

	合計	基礎点	加点
90%以上 (★★★★★★)	97.0%	100.0%	90.3%
70%以上90%未満 (★★★★★)	76.7%	83.3%	61.7%
50%以上70%未満 (★★★★)	56.6%	70.8%	24.7%
30%以上50%未満 (★★★)	40.7%	57.1%	3.6%
10%以上30%未満 (★★)	16.9%	23.6%	1.7%
10%未満 (ランク外)	0.0%	0.0%	0.0%

➤ (参考) 2021年度（70者）

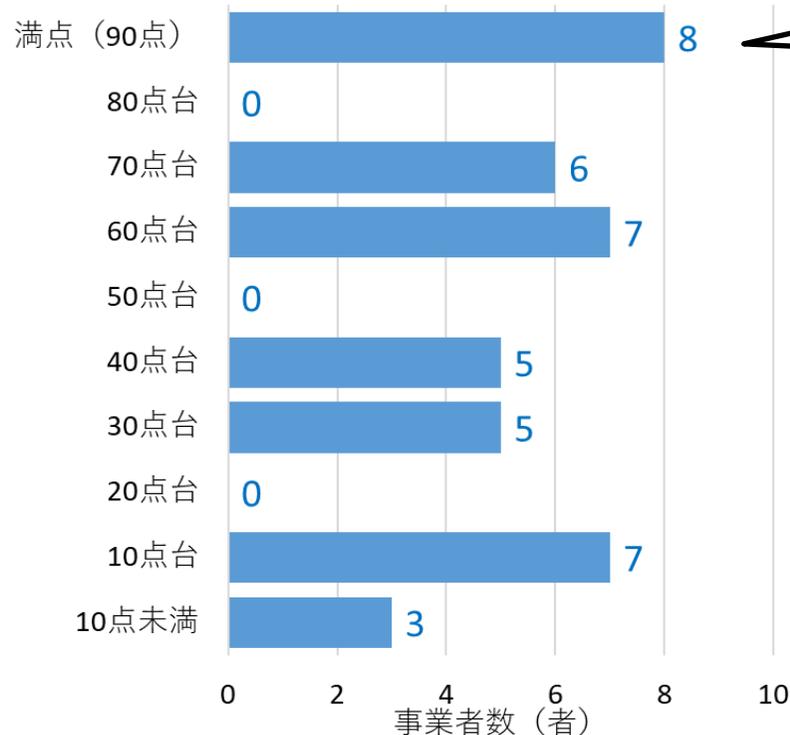
	合計		
		基礎点	加点
★★★★★★	97%	100%	88%
★★★★★	80%	93%	51%
★★★★	62%	76%	30%
★★★	38%	45%	22%
★★	16%	23%	1%
★	0%	0%	0%
ランク外	0%	0%	0%

1 - 8. 採点結果 <都市ガス小売事業者：基礎点>

- 基礎点が満点の事業者(8者)のすべてが小売契約件数30万件超の事業者。
- 一方、90点満点中、60点未満の事業者が約5割を占める。現行指針1.(1)~(4)を提供していれば60点を獲得することが可能であるところ、多くの事業者（特に中小規模事業者）が現行指針に該当する情報を提供できていない状況。

➤ 基礎点の分布

平均点:50.5点



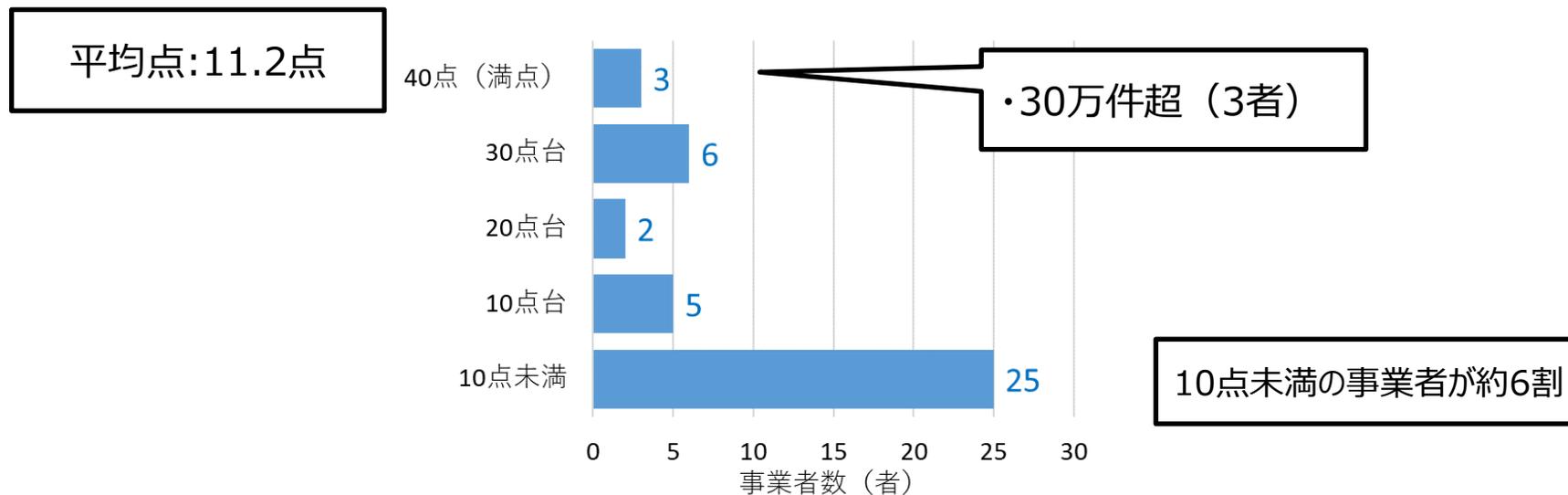
・30万件超 (8者)

・60点未満の事業者 (20者) :
20者すべてが契約件数30万件以下の
中小規模事業者

1 - 9. 採点結果 <都市ガス小売事業者：加点>

- 40点満点中、10点未満の事業者が約6割を占める一方、40点満点の事業者(3者)のいずれも基礎点部分が満点の事業者。
- 基礎点の取組を実施している事業者は、加点に該当するような創意工夫のある情報提供に取り組んでいる傾向が見受けられる。

➤ 加点の分布



【参考】各情報項目の提供状況 <都市ガス小売事業者>

- 合計：130点満点（基礎点：90点、加点：40点）
- 平均：61.7点（基礎点50.5点 加点11.2点）

➤ 配点表

※下表において括弧内に示す値は各項目の実施率を示す。

内容		基礎点(指針で規定)		加点									
		提供有無	【追加】 集約性	省エネ意識の高まる タイミングでのプッシュ 型の情報提供		顧客属性を基にした 追加的情報提供		情報の閲覧状況・閲覧率を高める工夫				その他の 創意工夫	
								工夫の有無		閲覧率			
基礎点 (指針で規定)	指針① 毎月の消費量の 前年同月値	15点 (88%)	15点 (71%)	5点	(20%)	5点	(39%)	10点	(32%)	5点	(32%)	5点	(24%)
	指針② 過去一年間の月別 消費量及び料金	15点 (73%)											
	指針③ 機器の使用法の工夫 による削減量及び削減額	15点 (51%)											
	指針④ 省エネ設備の性能と 助成制度	15点 (66%)											
	【追加】類似世帯比較	15点 (37%)											
加点	時間毎等のきめ細やかなエネ ルギー消費量の見える化	4点 (20%)	1点 (7%)										
	その他の創意工夫	5点 (29%)											

【参考】各情報項目の提供状況の年度間比較 <都市ガス小売事業者>

両年度ともに回答している事業者（31者）を対象とした平均得点は、以下の通り。

- 2022年度平均得点：67.4点（基礎点：54.7点、加点：12.7点）
- 2021年度平均得点：65.8点（基礎点：54.2点 加点：11.6点）

※2022年度平均得点は、昨年度に評価対象外だった加点項目の集約性（1点）を除いた、129点満点のもの

➤ 両年度ともに回答している事業者を対象に、下表に2022年度の平均実施率と2021年度の平均実施率（括弧内）を示す。

内容		基礎点(指針で規定)		加点				
		提供有無	【追加】集約性	省エネ意識の高まるタイミングでのプッシュ型の情報提供	顧客属性を基にした追加的情報提供	情報の閲覧状況・閲覧率を高める工夫		その他の創意工夫
提供方法						工夫の有無	閲覧率	
基礎点 (指針で規定)	指針① 毎月の消費量の前年同月値	90% (90%)	26% (35%)	26% (13%)	39% (32%)	39% (39%)	39% (32%)	26% (32%)
	指針② 過去一年間の月別消費量及び料金	74% (74%)						
	指針③ 機器の使用方法の工夫による削減量及び削減額	58% (58%)						
	指針④ 省エネ設備の性能と助成制度	74% (68%)						
	【追加】類似世帯比較	42% (35%)						
加点	時間毎等のきめ細やかなエネルギー消費量の見える化	16% (0%)	10% (なし)					
	その他の創意工夫	35% (45%)						

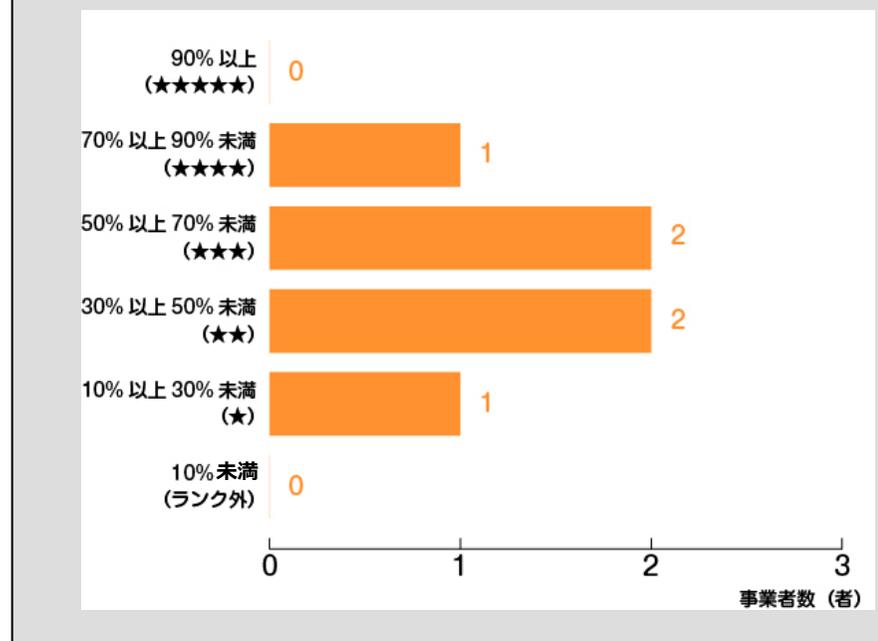
1-10. 採点結果の分布 <LPガス小売事業者：全体>

- ★5及び★4を獲得した事業者はおらず、全体的に評価は低調。
- 2年連続で報告を行った事業者は2者のみ。

➤ LPガス小売事業者（6者）



➤ (参考) 2021年度 (6者)



1-11. 各ランクの平均得点率 <LPガス小売事業者：全体>

- 全体的に得点率は低く、★3を獲得した事業者でも基礎点の平均得点率は65%程度。

➤ LPガス小売事業者（6者）

	合計	基礎点	加点
90%以上	-	-	-
70%以上90%未満	-	-	-
50%以上70%未満	53.8%	66.7%	25.0%
30%以上50%未満	40.4%	58.3%	0.0%
10%以上30%未満	23.1%	33.3%	0.0%
10%未満 (ランク外)	0.0%	0.0%	0.0%

➤ (参考) 2021年度（6者）

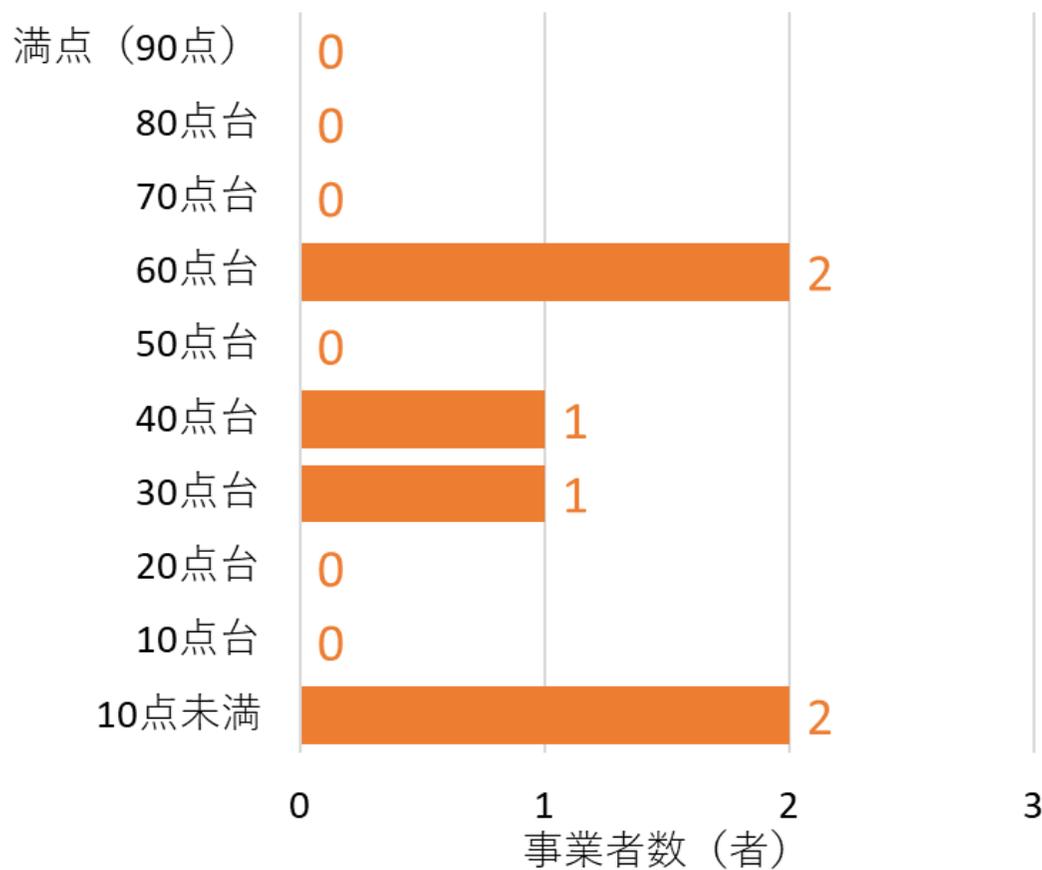
	合計		
		基礎点	加点
★★★★★	-	-	-
★★★★	81%	83%	77%
★★★	64%	75%	38%
★★	37%	50%	6%
★	27%	33%	13%
ランク外	-	-	-

1-12. 採点結果<LPガス小売事業者：基礎点>

- 基礎点（90点満点）の分布は、以下のとおり。

➤ 基礎点の分布

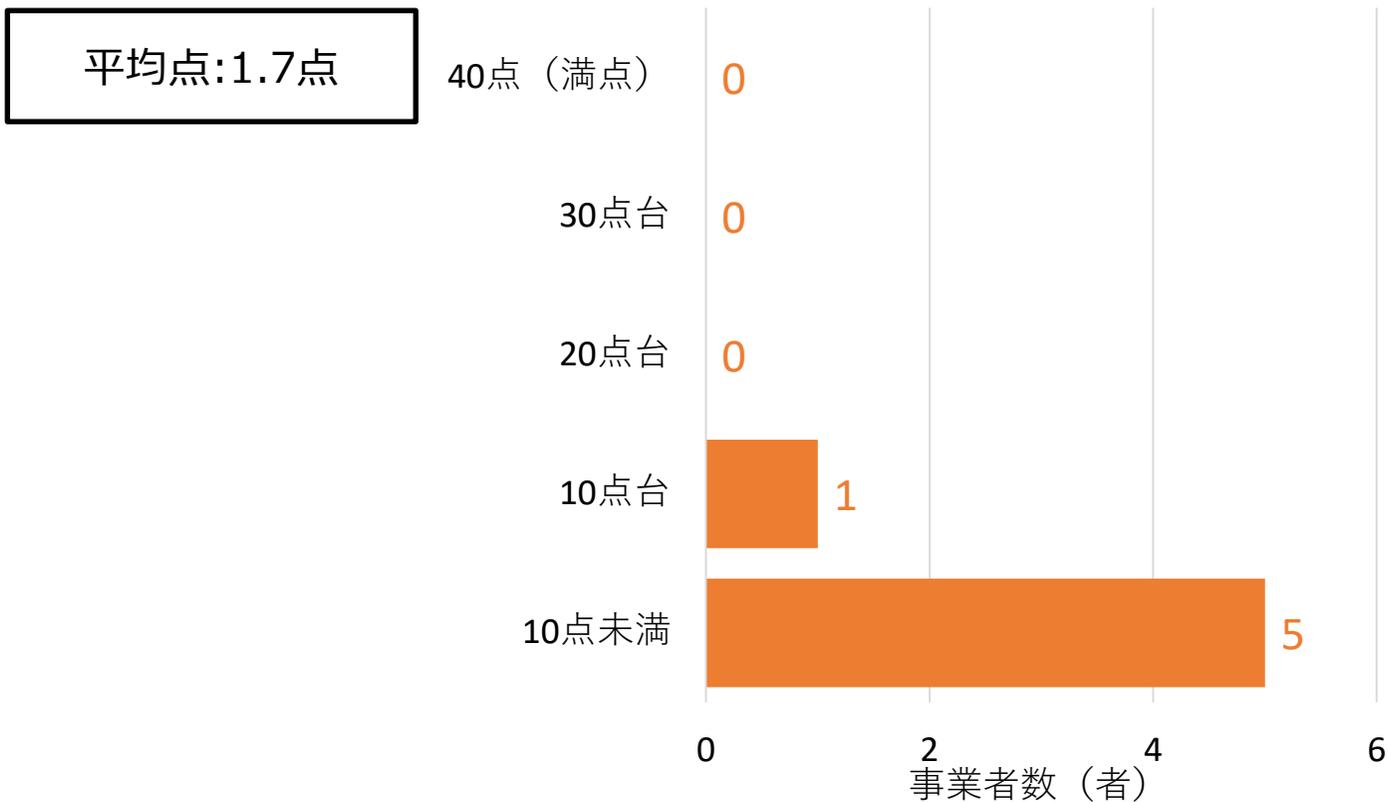
平均点:32.5点



1 - 1 3. 採点結果 <LPガス小売事業者：加点>

- 加点（40点満点）の分布は、以下のとおり。

➤ 加点の分布



【参考】各情報項目の提供状況 <LPガス小売事業者>

- 合計：130点満点（基礎点：90点、加点：40点）
- 平均：34.2点（基礎点32.5点 加点1.7点）

➤ 配点表

※下表において括弧内に示す値は各項目の実施率を示す。

内容		基礎点(指針で規定)		加点									
		提供有無	【追加】 集約性	省エネ意識の高まる タイミングでのプッシュ 型の情報提供		顧客属性を基にした 追加的情報提供		情報の閲覧状況・閲覧率を高める工夫				その他の 創意工夫	
								工夫の有無		閲覧率			
基礎点 (指針で規定)	指針① 毎月の消費量の 前年同月値	15点 (67%)	15点 (0%)	5点	(17%)	5点	(17%)	10点	(0%)	5点	(0%)	5点	(0%)
	指針② 過去一年間の月別 消費量及び料金	15点 (67%)											
	指針③ 機器の使用法の工夫 による削減量及び削減額	15点 (33%)											
	指針④ 省エネ設備の性能と 助成制度	15点 (50%)											
	【追加】類似世帯比較	15点 (0%)											
加点	時間毎等のきめ細やかなエネ ルギー消費量の見える化	4点 (0%)	1点 (0%)										
	その他の創意工夫	5点 (0%)											

【参考】評価結果一覧

- 資源エネルギー庁HPに公表した評価結果は以下の通り。

評価	小売電気事業者
★★★★★	北海道ガス株式会社 東北電力株式会社 SBパワー株式会社 auエネルギー&ライフ 京葉瓦斯株式会社 湘南電力株式会社 東京瓦斯株式会社 東京電力エナジーパートナー株式会社 ミツウロコグリーンエネルギー株式会社 楽天エナジー株式会社 中部電力ミライズ株式会社 東邦ガス株式会社 大阪瓦斯株式会社 関西電力株式会社 シン・エナジー株式会社 中国電力株式会社 四国電力株式会社 九州電力株式会社 沖縄電力株式会社 その他2者
★★★★	北海道電力株式会社 株式会社イーネットワークシステムズ 株式会社Loop 北陸電力株式会社 静岡ガス&パワー株式会社 その他1者
★★★	日本瓦斯株式会社 その他6者
★★	30者
★	43者
ランク外	29者

評価	都市ガス小売事業者
★★★★★	北海道ガス株式会社 京葉瓦斯株式会社 東京瓦斯株式会社 東京電力エナジーパートナー株式会社 中部電力ミライズ株式会社 東邦ガス株式会社 大阪瓦斯株式会社 関西電力株式会社
★★★★	静岡ガス株式会社 その他2者
★★★	仙台市ガス局 北陸瓦斯株式会社 日本瓦斯株式会社 広島ガス株式会社 西部ガス株式会社 その他3者
★★	7者
★	12者
ランク外	3者

評価	LPガス小売事業者
★★★★★	—
★★★★	—
★★★	日本瓦斯株式会社
★★	2者
★	1者
ランク外	2者

2 - 1. エネルギー供給事業者ごとの様式の提出状況

- 2021年度及び2022年度における様式の提出事業者数は、下記表のとおり。
- 小売電気事業者は、昨年と比較すると、提出事業者数が増加したが、回答率は低い状況。
- 都市ガス小売事業者は、昨年と比較すると、提出事業者数が減少し、回答率も減少。
- LPガス小売事業者は、昨年と変化はないが、提出事業者数が少ない状況。

<様式の提出状況>

	2021年度	2022年度
小売電気事業者	・提出事業者数：88者 (案内送付数：808者※2) ・回答率：11%	・提出事業者数：136者※1 (案内送付数：727者※2) ・回答率：19%
都市ガス小売事業者	・提出事業者数：70者 (案内送付数：200者) ・回答率：35%	・提出事業者数：41者※1 (案内送付数：200者) ・回答率：21%
LPガス小売事業者	・提出事業者数：6者	・提出事業者数：6者※1

※1：契約件数30万件超の事業者（把握できている事業者）の全てが、様式を提出済み

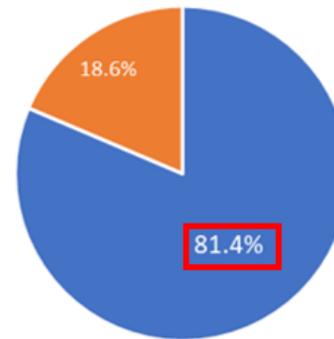
※2：一般家庭へ電力を供給していない小売電気事業者を含んだ数

2-2. 日本ガス協会によるアンケート調査①

- エネルギー供給事業者の様式提出数の向上に向けて、日本ガス協会が周知の認知度や制度の目的の理解度についてアンケート調査を実施。
- 日本ガス協会からの周知の認知度は、8割を超えており、周知は一定程度届いている。
- 制度の目的の理解度は、8割を超えており、目的は一定程度理解されている。

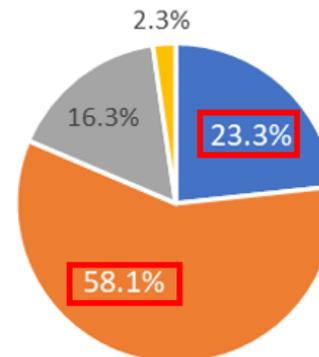
アンケート調査概要	
対象	日本ガス協会正会員
実施時期	2022年11月7日(月)～11月16日(水)
提出状況	・送付数：47者 (アンケート調査は、様式の提出事業者数が減少したことから、提出実績のある事業者をアンケート対象と設定。2021年度又は2022年度に少なくとも1度提出した事業者のうち、アンケートへの協力を賛同いただいた事業者を対象とした) ・有効回答数：43者

＜日本ガス協会からの周知の認知度＞



■ 1. 認識していた ■ 2. 認識していなかった

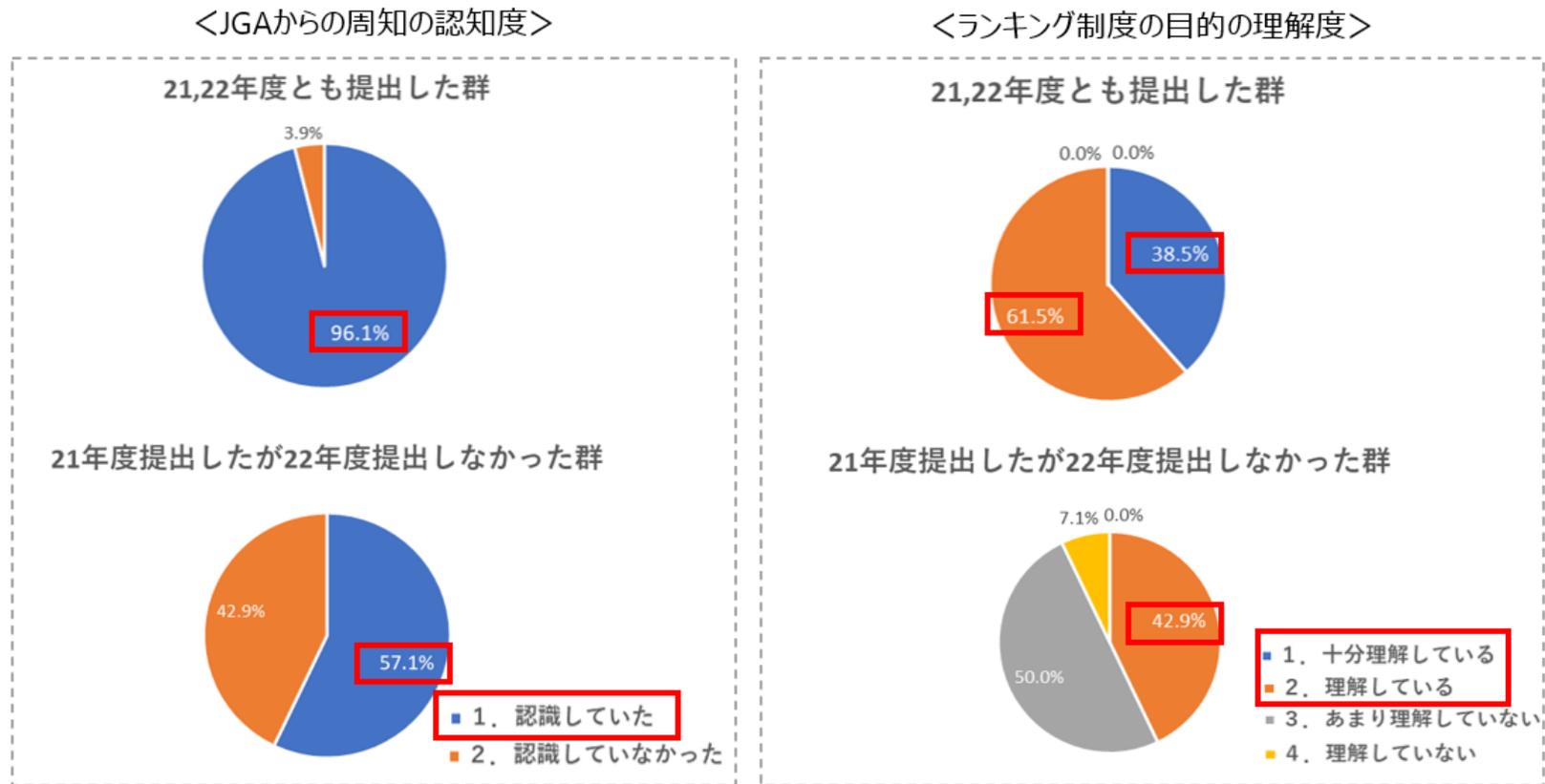
＜ランキング制度の目的の理解度＞



■ 1. 十分理解している ■ 2. 理解している
■ 3. あまり理解していない ■ 4. 理解していない

2-3. 日本ガス協会によるアンケート調査②

- 日本ガス協会からの周知の認知度は、2021年度及び2022年度に提出した群が9割以上であるのに対して、2021年度に提出したが2022年度に提出しなかった群は約6割。
- 制度の目的の理解度は、2021年度及び2022年度に提出した群の全社が理解している一方、2021年度に提出したが2022年度に提出しなかった群は約4割と理解度が低い。



(出典：日本ガス協会作成資料)

2-4. アンケート結果と今後に向けての総括

【日本ガス協会のアンケート結果の傾向】

- 都市ガス小売事業者の認知度・理解度について
 - 日本ガス協会からの周知が一定程度届いており、制度目的も一定程度理解されている。
- 日本ガス協会からの周知の認知度について
 - 2021年度に提出したが2022年度に提出しなかった群は、日本ガス協会からの周知の認知度が低かった。
- 制度の目的の理解度について
 - 2021年度に提出したが2022年度に提出しなかった群は、制度の目的の理解度が大幅に低かった。

【今後に向けての総括】

- 本制度の様式を提出しなかったエネルギー小売事業者は、制度の理解度が十分でないことが想定されるため、制度の説明等の周知活動をこれまでよりも更に実施することが重要。